

# 経会陰式(えいんしき)超音波下前立腺生検

令和2年7月より、宇治病院泌尿器科にて経会陰式超音波下前立腺生検を始めます  
検査は前立腺がん小線源治療を1,200例以上の経験を持つ、岡本圭生医師が実施されます

## ▶ 前立腺生検について

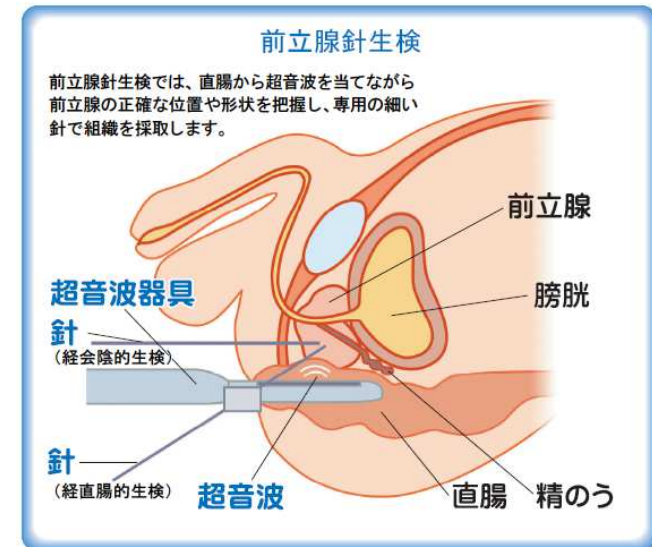
前立腺がんを診断するためには前立腺生検が必要です。

前立腺生検は二つの方法があり、当院が行う経会陰式前立腺生検は、経直腸式前立腺生検術と比べがんの発見率が高く、感染や出血の合併症が起きにくい方式です。

## ▶ 前立腺生検のながれ

- 1泊2日の入院にて検査（月曜朝入院→午後生検→翌日退院）
- 入院当日に手術室で腰椎麻酔下にて実施
- 検査時間は約30分～1時間で終了
- 検査後は麻酔の影響のため尿道カテーテルを留置し翌朝に抜去
- 検査翌日に出血や発熱等の合併症がなければ退院
- 検査結果は後日前立腺外来にて説明します

## ▶ 前立腺生検の合併症 血尿、排尿障害



 社会福祉法人 あじろぎ会 宇治病院

出典:ブルークローバー・キャンペーン小冊子  
<http://pcecjapan.wix.com/blueclover>

ご質問等は宇治病院泌尿器科にお問合せ下さい  
TEL0774-32-6000 (代表)